



平成29年度非核平和推進事業 「長崎への中学生派遣事業」

本市が取り組む「非核平和推進事業」の一環で被爆地への中学生派遣事業を行っています。今年度も被爆地である長崎に市立中学生を12人を派遣しました。

主催：龍ヶ崎市、龍ヶ崎市教育委員会
(電話)0297-64-1111(代表)
(メール)jinji@city.ryugasaki.ibaraki.jp



青少年ピースフォーラムへ参加します！！ ～メンバーとの出会い・事前学習会～



平成29年6月13日 第1回事前学習会（市役所）

- ・ 派遣者の顔合わせをし、取組内容（折り鶴の作成・各自の研究テーマの設定）を話し合いました。



平成29年7月15日 第2回事前学習会（歴史民俗資料館）

- ・ 『写真展「石田壽(ひさし)と長崎ー長崎原爆を撮った裁判官ー』を見学し、各自の研究テーマの発表をしました。
- ・ 昨年度の派遣者と懇談を行いました。



平成29年8月2日 第3回事前学習会（市役所）

- ・ 出発前の結団式で、市長・副市長・教育長同席のもと、決意表明をしました。



事前学習（写真展見学）



結団式の様子



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！



学校報告会

- ・ 団員が長崎派遣についての活動報告と学んだことや感じたことを所属する学校ごとに集会や文化祭などで全校生徒に向けて話しました。



平成29年10月7日 市民向け報告会（文化会館大ホール）

- ・ 市主催の戦没者追悼式に参列し、追悼式の後、市民向けの報告会を行いました。

【参加した生徒の感想】

- ・ 原爆によりどんな被害があったのか等、長崎に行ってみて、式典や資料館での見学等からよく理解することができた。
- ・ 被爆体験者の方の話を聞いて、被害の凄惨さを感じた。戦争は絶対にいけないことなのだというのを強く感じた。
- ・ 平和祈念式典に大勢の人が集まっていて、外国人の方やいろいろな人がいて、みんなが戦争のない世の中を祈っている姿が特に印象に残った。
- ・ 平和の大切さや命の尊さについて深く考えることができ、この体験を家族や友達にも伝えていかないとけない。

【派遣報告WEBサイト】

<http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/kyoiku/kyoiku/oshirase/2017061400036.html>



フィールドワークの様子



ピースアート完成！



市民向け報告会の様子